



◎南国育ち～蝶々 ver～

2004年5月に1作目が登場した「南国育ち」が5.9号機で登場。シリーズ5作目となる本機は、「キューイン」音や3連蝶々など、おなじみの告知を搭載しており、分かりやすい仕上がりに。ART初当たり時の1G連確率は75%となっており、その75%を突破できれば、ARTが82%以上でループします。

ART（純増約1.8/G）機。「BIG CHANCE」と「REGULAR CHANCE」の振り分けは、初当たりで50%ずつ。連チャン時は、「BIG CHANCE」が80%となっている。

蝶の飛翔率は歴代トップクラス

本機は、ART（純増約1.8枚/G）機で、ベースは50枚あたり約33G、コイン単価は約3.1円。ART初当たり確率は全設定共通で1/390、1G連を含むART確率は1/78.4～72.3。出玉率は97.8～105%（3段階設定）です。

■通常時

通常時は、蝶図柄がそろえばARTが確定。蝶図柄ぞろいの次ゲームのレバーオンで、「キューイン」音とともに、筐体が消灯し、上部のパトランプが発光。自動でボーナス図柄がそろいます。

演出は、スタート音がいつもより大きいと、蝶図柄ぞろいのチャンス。約1/130で発生します。

■ART

本機は、ART「南国BONUS」の1G連で出玉を増やすタイプ。ARTは、擬似ボーナスとなっており、そろった図柄によって、継続ゲーム数や恩恵が変わります。

「南国BONUS」は3種類。赤7ぞろいの「BIG CHANCE」は、継続G数が80G。赤7・赤7・BAR図柄の「REGULAR CHANCE」は、同30G。青7ぞろいの「SPECIAL BIG CHANCE」は、同80Gで、継続率85%以上が確定し、1G連が3回以上、保証されます。

純増が約1.8枚/Gなので、「BIG CHANCE」と「SPECIAL BIG CHANCE」の1回の獲得枚数は、平均150枚ほど。「REGULAR CHANCE」だと、同50枚程度になります。

「南国BONUS」中は、残り8Gになると、「バタフライゾーン」へ移行。筐体左にある、シリーズおなじみの3連蝶々が光れば、1G連確定となります。また、「バタフライゾーン」以外でも、予告音が鳴るとチャンス。チェリーやMB成立で、3連蝶々が光るチャンスです。

■1G連継続率

1G連の当否は、継続率管理となります。初当たり時の継続率は75%。この75%を突破できれば、次の「南国BONUS」から、継続率が上がります。アップした継続率には、三つのモードがあり、「天国モード」なら、次回の1G連期待度が82%以上。「飛翔モード」なら85%以上。「蝶飛翔モード」は90%以上に。

加えて、飛翔、蝶飛翔モード中のMB成立時は、50%で「南国BONUS」をストックします。

約6年ぶりの南国育ちシリーズとなる本機。ART機なので、有利区間はありますが、エンディングを迎え、

「残り0Gで完走」といった見せ方ではないところがポイント。

エンディングありの場合、通常時に戻った瞬間に、即ヤメするユーザーも多いのが現状。それに対し、本機は、蝶が飛ばなくなったら実は有利区間が完走していたということもあるので、有利区間突入から、しっかりゲーム数を数えてないと、ARTが終了しても、自分の引きか、完走かが分かりづらくなっています。有利区間を完走しても、引き続きプレーしてもらえ一つの要素といえるでしょう。

初当たり確率が重めで、ベースも削っている分、ARTに入った際のループ率の高さは、シリーズトップクラス。長期運用を期待したいところです。

PROFILE

糸柳達成（いとやなぎ たつなり）

株式会社アテイン 代表取締役

関東老舗ホールで店長として新規・リニューアル含めて6店舗を経験。その後経営コンサルタントとして独立して12年。業界歴は28年以上。現在は、経営コンサルタントのほかにも、TV出演、コラム執筆、セミナー、集客企画などマルチな活動を行う。TwitterなどのSNSやニコ生などのウェブを使った動画配信による情報発信も（詳しくはitoyanagi.net参照）。